

まちづくり☆通信 はじめました！

- この度、高知市では、つながりのある地域づくりを目指して、市民の皆さんに、まちづくりに関する情報や、地域の取組の様子をお届けすると共に、皆さんと協働のまちづくりと一緒に考えていくための広報紙「まちづくり“一緒にやろうや！”通信」を創刊いたしました。
- 今後、それぞれの地域でまちづくりに活躍されている皆さんの「おらん（土佐弁で自分達の）地区」への熱い思いが共有され、それぞれの「まちとまち」をつなぐ交流の場となるような紙面を目指して、皆さんへお届けしていききたいと思います。
- また、まちづくりでちょっと役に立つ情報をご紹介します「知っ得！コーナー」や、講演会やイベント情報など、盛りだくさんの内容でお届けしていききたいと思います。
- 今後も、この「まちづくり“一緒にやろうや！”通信」で情報を発信していきますので、どうぞよろしくをお願いします！



まちづくり 一緒にやろうや！ 通信



創刊号

★ 創刊にあたり、



市長からのコメントが届いています！

はじめに、市民の皆様方におかれましては、日ごろから市政の様々な分野にわたりまして、多大なるご支援・ご協力を賜っておりますことに、厚く御礼を申し上げます。

特に、地域活動に深く携わっていただいております皆様方におかれましては、多くの経験と知識を活かされながら、地域に根ざした継続的な活動を続けられておられますことを、大変心強く感じており、敬意を表します。

さて、高知市では、近年、少子化・高齢化の進展や人口減少が想定されており、地域のつながりの希薄化や地域活動の担い手不足など、地域内で支えあう力が弱まり、地域社会の様々な基盤の維持が困難になっていくことが懸念されています。

そのため、本市におきましては、住民相互の「助け合い、支えあい」を将来にわたって持続させていくために、地域コミュニティの活性化に取り組んでおります。

この「まちづくり“一緒にやろうや！”通信」は、本市のまちづくりの取組を広く皆様にお知らせするとともに、各地域で行われている活動の紹介や情報を発信することで、市民の皆様方に地域活動に対する関心を深めていただき、可能な範囲で地域活動に携わっていただきたいという趣旨でお配りするものです。

地域の皆様方との連携をより一層強めていきながら、お知恵もお借りし、住民同士が支えあえる「安全で安心なまちづくり」の構築に積極的に取り組んでまいりますので、ご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。



高知市長
岡崎 誠也



第1回

高知市地域内連携協議会全体交流会



を開催しました！



平成28年7月31日(土)高知共済会館にて、協議会同士や高知市との意見交換・情報共有の場として、「第1回 高知市地域内連携協議会全体交流会」を開催しました。

当日は総勢66名(市職員含む)の参加があり、認定済みの15の協議会(布師田・浦戸・土佐山・下知・小高坂・横浜・朝倉・朝倉第二・久重・初月・三里・十津・第六・五台山・鏡(※小学校名で表記))のみなさんと、設立に向けて準備を進めている地域(第四・江陽・横内・長浜<※長浜地区はその後、8/30に設立>)のみなさん、また高知市職員も参加し、5つのグループにわかれて、意見交換とそれぞれのグループからの発表を行いました。

まだ協議会が設立されて間もない地域が多く、どのグループでも運営や活動に対しての悩みや課題が多く出されていました。また、高知市からの情報提供の必要性についても、多くのご意見をいただきました。

今後もこういった情報交換の場を作っていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



● <出された意見>

- 活動に関して、地域内で温度差がある
- 活動の拠点施設がない
- 地域の人たち(特に若い人)をどうやって巻き込んでいくか
- 活動資金の確保
- 地域内での情報共有
- 事務局体制の充実 など

★ Pick Up ★

～地域内連携協議会とは～



地域内連携協議会とは町内会連合会や青少年育成協議会、社会福祉協議会など地域の各種団体が、地域内の連携・協力によって地域課題の解決や地域の活性化をめざすしくみです。

地域内連携協議会は、広すぎず、顔見知りになれる、おおむね小学校区単位で設立を提案しており、また地域の団体や個人が集まる場としてゆるやかな連携を呼びかけています。

地域内連携協議会ができることで①地域での情報を共有し、②他の団体と協力することで役割分担や負担軽減を行える相互協力ができ、③また地域の課題を地域で取り組むことで課題解決や地域の活性化につながります。

地域内連携協議会の設立前から、長年地域で取り組まれていた事業を、継続し、より発展させながら取り組んでいる地域もあれば、会の設立後、あらたな事業や取組をはじめた地域もあります。

様々な形での地域活動を通じて「地域内のつながり」が、そして全体交流会を通して「地域間のつながり」が、徐々に拡がり始めています。



～地域内連携協議会 イメージ図～

※この図はイメージ図です。各地区に組織されている各種団体を全て記載しているものではありません。

おらんちくの 取組 **Do?**



- ★ このコーナーでは、各地の地域内連携協議会の活動について取り上げていきます。
- ★ 今回は現在設立されている地域内連携協議会の平成28年度の活動について紹介します！

＜高知市が認定している地域内連携協議会＞
(本紙発行日現在)



※網掛け部が認定地域です。

16地域 / 41地域中

＜各地域内連携協議会が今年度予定している主な活動＞

土佐山夢づくりの会

- とさやまの日の開催 ○あいさつ運動の実施
- 広報紙(年3回)の発行 ●地域内のイベントの開催
- 土佐山マップを活用したPR ●掲示板の補修
- 桑尾のゴトゴト石の案内看板の設置
- 鏡川の環境美化に関する取組みの実施
- 土佐山学舎や高知大学との連携事業

鏡地域連携協議会

- 広報紙(月1回)の発行 ●土佐鏡湖公園のライトアップ

朝倉小学校区地域内連携協議会

- ケアビレッジ朝倉納涼祭の開催
- 朝倉小学校地区民運動会の開催
- 朝倉中学校70周年記念人権講演会
- 朝倉小学校バザーの開催 ●防災講演会の開催
- 地域交流行事(福祉施設の訪問)の実施

朝倉第二小学校区地域内連携協議会

- 地区民運動会の開催 ●餅つき&昔あそびの実施
- 朝倉第二小学校体育館の新築落成行事の開催
- 朝倉中学校70周年記念人権講演会の開催
- 防災講演会の開催

五台山まちづくりの会

- 住民アンケートの実施

よこせと連携協議会

- 地区カレンダー(年3回)の発行
- サマーフェスティバル in YOKOHAMA
- 区民大運動会の開催

長浜・御畳瀬地域内連携協議会

- 設立PR広報紙の発行 ●設立記念講演会の開催

浦戸地域内連携協議会

- 地域間交流事業 ●浦戸まるごとマップの作成
- 高知龍馬マラソン2017浦戸応援隊
- 子ども見守りカメラの設置 ○ホームページの管理

- 高知市地域内連携協議会活動費補助金活用事業(上限30万円/団体)
- その他の補助金又は自主財源での事業



↑ 正月飾り作り教室(布師田地区)



↓ サロンカフェ種崎(三里地区)

久重地域連携協議会

- 連携協議会ニュース(年6回)の発行
- 久重まつりの開催

布師田の未来を考える会

- 防犯看板の制作・設置 ●アサギマダラ集息地の研究
- 正月飾り作り教室の開催 ●史跡看板の設置
- ふれあい広場の保守管理 ○金山城の草刈の実施
- 青色防犯パトロールの実施 ○青少年キャンプの実施

初月まちづくり連携活動協議会

- 先進地視察研修の実施
- 防災活動に関する研修会の実施
- コミュニティ活動に関する研修会の実施
- 他地区連携協議会を招いた交流・研修会の実施
- みかづきまつりの開催

小高坂地区各種団体連絡協議会

- お話しひろばでの活動
(本の読み聞かせ・本の紹介・選書作業の補助等)
- ふるさと小高坂まつりの開催 ○会報の発行
- 地区内表彰者祝賀会の開催

第六ふれあいネットワークの会

- 筆山ふるさと祭の開催 ●地区民運動会の開催
- 会広報チラシの発行 ●防災研修会の実施
- 夏休みラジオ体操会の実施

下知地域内連携協議会

- ラジオ体操の実施 ●昭和秋の感謝祭の開催
- 地域防災訓練の実施 ●新聞(年1回)の発行

十津ふるさと会

- 十津小学校開講30周年記念事業の実施
(式典・講演会・コミュニティ桜の保護・保全活動)

三里まちづくりの会

- 津波避難訓練の実施
- サロンカフェ種崎(認知症学習会)
- 高知龍馬マラソン2017三里応援隊



↑ 防災講演会(朝倉地区)



地区カレンダー(横浜瀬戸地区) →

おらせ



◆ 基調講演

「あるものを生かす
地域づくり・人づくり
～成熟社会の暮らしぶりとは～」

◆ 講師：椎川 忍さん

(一般財団法人 地域活性化センター
理事長・前総務省自治財政局長・
元地域力創造審議員)

◆ 問合せ 地域コミュニティ推進課
TEL 823-9080

※11月9日(水)までに要予約

◆ その他 入場無料・事前申し込み不要

◆ 会場 高知会館「白鳳」

◆ 日時 11月18日(金) 14時00分～16時00分

あるものを生かす地域づくり・人づくり
少子化・高齢化や人口減少など、社会環境の変化が進み、地域活力の低下が心配される現代。個性豊かな活力あふれる地域づくりを行っていくためには、市民と行政が連携を図りながら、人・自然・歴史など「地域に昔からあるもの(資源)」を生かしていくことが重要です。
本フォーラムでは、自ら地域を飛び回り、地域を元気にするための取組に具体的に関わってこられた、椎川忍さんを講師にお招きし、「あるものを生かす地域力創造」のために、私達一人ひとりが何を行っていくべきかを考えます。
一緒に、高知市を元気にするヒントを探してみませんか？
多くの皆様のご参加をお待ちしています。

これからの地域コミュニティを考えるフォーラム2016

今日の 地コミくん・ 地コミちゃん



人と話すことが大好きです。
これからも元気に頑張ります
のでよろしくをお願いします！



このコーナーでは地域コミュニティ推進課で働く仲間や仕事の内容を皆さんにもっと知ってもらうため、毎回1人の職員(地コミくん or 地コミちゃん)にスポットを当てて紹介していきます。

記念すべき第1回の地コミくんは、地域コミュニティ推進課に今年4月に彗星のごとく現れた、期待の大型新人、『内山泰平(うちやまたいへい)くん【以下、泰平くん】』です。

まず、泰平くんに3つの質問をしました。

- Q1. あなたのささやかな自慢は？ — A1. 誰とでもすぐに打ち解けられることです。
- Q2. マイブームは何ですか？ — A2. 身体を動かすことが好きで最近ではゴルフにハマってます。
- Q3. 今後の抱負を一言！ — A3. たくさん学び考え早く戦力になれるように精進します。

そんな泰平くんが担当する仕事は、主に市内中心部と北部・東部地区における地域内連携協議会の設立・運営支援やコミュニティ計画推進市民会議の運営支援、及び会議への出席、また、地域リーダー養成講座も担当しています。

社会人1年目、分からないことも沢山あると思いますが、地域の方々や先輩から教わりながら、そして自ら考えながら、少しずつ成長している姿がうかがえます。また、明るい性格もあり、課の仲間や同期の職員、地域の方から慕われているようです。今後の泰平くんの活躍に、どうぞご期待ください！
(先輩職員 MJ 筆)

なるほど納得！
知って得する！

知っ得！コーナー

ご存じですか？

高知市市民活動サポートセンター(通称:サポセン)

高知市市民活動サポートセンターは、たかじょう庁舎の2階、階段を上がってすぐのところにあります。市民が行う、自由で営利を目的としない社会貢献活動(市民活動)を支援する目的で設立された公共施設で、会議室の貸し出しや、プロジェクター・スクリーン・アンプ等の備品の貸し出しを行っています。

また、市民活動に必要な資料等の印刷やコピー(カラー/モノクロ)、ロール紙への拡大コピーや、他にも紙折機やラミネーターなどもご利用いただけ、活動への幅広い支援を行っています。

さらに、ボランティアやNPOに関する総合情報サイト「ピッピネット」検索コーナーや、イベント等のチラシ掲示板、パンフレットコーナーがあり、ボランティア団体や市民活動団体の紹介をしていますので、他団体との交流や仲間集め、また、これから活動に参加してみたい方など、ぜひご利用ください！

■ 市民活動サポートセンター

高知市鷹匠町2丁目1-43 たかじょう庁舎2階
TEL:088-820-1540/Fax:088-820-1665

◆ 開館日:月～金10時～21時(土曜日10時～18時)
日曜日・祝日・12/29～1/3 休館

※ 備品の貸し出しや会議室の空き情報・利用方法など、詳しくは市民活動サポートセンターのホームページをご覧ください(<http://www.kochi-saposen.net/>)、電話でお問合せください。

まちづくり“一緒にやろうや！”通信

発行 平成28年10月発行

高知市市民協働部
地域コミュニティ推進課

高知市鷹匠町2丁目1-43
たかじょう庁舎2階

Tel : 088-823-9080

Fax : 088-824-9794

Mail: kc-102000

@city.kochi.lg.jp

HP : <http://www.city.kochi.kochi.jp/soshiki/21/>



(携帯・スマートフォンからは、こちらのQRコードをご利用いただくとスムーズにアクセスいただけます)

高知市
市民活動
サポートセンター